医療・教育・福祉で、スペシャルキッズに関わる人へ

第6回 受講生募集（2日間・両日参加）

スペシャルキッズ支援士養成講座

子どもの視点から、支援は始まる。

医療・教育・福祉を横断して学ぶ、体験型の2日間





体験とワークショップが中心。　本人と家族が、講師になる。　3つの専門が、同じ机につく。

開催日程

第6回　2027年（全2日間）

1日目　1月10日（日）

2日目　1月31日（日）

2日間で1つの講座です
両日ともご参加ください

10:00〜17:30｜会場　千里金蘭大学（大阪府吹田市藤白台5-25-1）

定員20名（定員に達し次第締切）｜受講料22,000円（税込）

80ページのオリジナル教科書つき　｜　全日程修了で「スペシャルキッズ支援士」を認定（詳細は裏面）

受講を申し込む
QRコードから申込フォームへ

申込締切
定員に達し次第

主催　一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会
本講座は、公益財団法人小林製薬青い鳥財団の助成を受けて実施しています
お問い合わせ　shienshi@spkids.or.jp

その視点を、現場へ持ち帰る。

受講を通して持ち帰るもの

- 子どもの見え方・感じ方を想像する視点
- 本人とご家族の言葉を、支援につなげて考えた経験
- 医療・教育・福祉の違いを越えて対話する方法
- 自分の現場で試したくなる、具体的な支援のヒント

2日間で重ねる、3つの学習体験

感じる

子どもの感覚・身体を知る

VRでの視点体験　／　姿勢・体位・動き　／　センサリープレイ



向き合う

本人・家族の経験から学ぶ

家族へのインタビュー　／　障害児アート　／　特別支援教育



つなぐ

専門を越えて、支援を組み立てる

支援士概論　／　医療・教育・福祉の多職種ワークショップ



100名
これまでの受講者
（第1回〜第5回の累計）

のべ49名
講師アシスタントとして参加した
スペシャルキッズと家族

半数以上
医療・教育・福祉の
現場からの受講

受講者の声

「今一度、自分のやっている仕事に誇りを持てるようになった」

「実際のお子様、ご家族との時間が一番勉強になる」

「支援士の資格を持つ保育者が園に増えていき、地域のスペシャルキッズを受け入れる体制ができるように、この研修を広めていきたい」

修了者アンケートの自由記述より（原文の語尾を一部省略しています）

全プログラム（7講座＋事前動画）

講師・内容は、都合により変更する場合があります。実施日・正式な講座名・講師の所属は申込ページに掲載します。

事前｜短編動画の視聴

1｜**支援士概論（講義）**　岡崎伸

2｜**VRによる視点体験**　合田友美

3｜**特別支援教育**　南晃二・岩山カイナ・田中瑞來・橋詰久美

4｜**姿勢・体位・動き**　高塩純一

5｜**障害児アート**　木村基

6｜**家族へのインタビュー**　西田千夏

7｜**センサリープレイ**　河本鈴代

受講概要

会場　千里金蘭大学（吹田市藤白台5-25-1）北千里駅 徒歩10分
対象　スペシャルキッズに関わる方・関わりたい方（18歳以上）
受講料　22,000円（税込）
認定　全日程修了で「スペシャルキッズ支援士」を認定
修了後　セミナーやイベントを継続的にご案内します

申込・問い合わせ

申込方法　Googleフォーム（表面QRコードから）
申込締切　定員に達し次第（20名）
支払方法　コングラントまたは銀行振込
キャンセル　原則不可（次回以降の講座で補充受講）
問い合わせ　shienshi@spkids.or.jp

主催　一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会　／　公益財団法人小林製薬青い鳥財団の助成を受けて実施しています

受講を申し込む　QRコードからお申込みください